風外藏書

111

754.7
.H8

6883

The Hokusai Manga
N. 3.

序

目にみえぬ鬼神はゑがきやすくまぢかき
人物はゑがくにかたしといへば古の娙がうつせし欸
からうも九角なる川の新製に及びて七五三
の式正は八百善が食次册にあらざりけり
ここに葛飾の北斎翁目あたりよりおもひつる筆
とりてまのあたりなるをうつしなしたる筆のいきほひ
はことごとくまのあたりなる人々の日用にて備ふ

いにしへのあかぶるめ日本ならひ画書にうつし
あれど馬遠郭煕が山水のおもかげうつり門
三昧をまなびて千枝つねのりが源氏住吉
絵の口繪開口せり されば今の世の人の
ちかごろしこさをしも古の人おもしろく鉢をさとらし
一

蜀山人

多門天王
廣目天王
四天王
増長天王
持國天王

須弥

吒枳尼天（だきにてん）
稲荷大明神（いなりだいみやうじん）

金山

山神宮

北斎漫画三編

伏犠

神農

丁令威
戴封
張果
孫康
王子喬
李八百

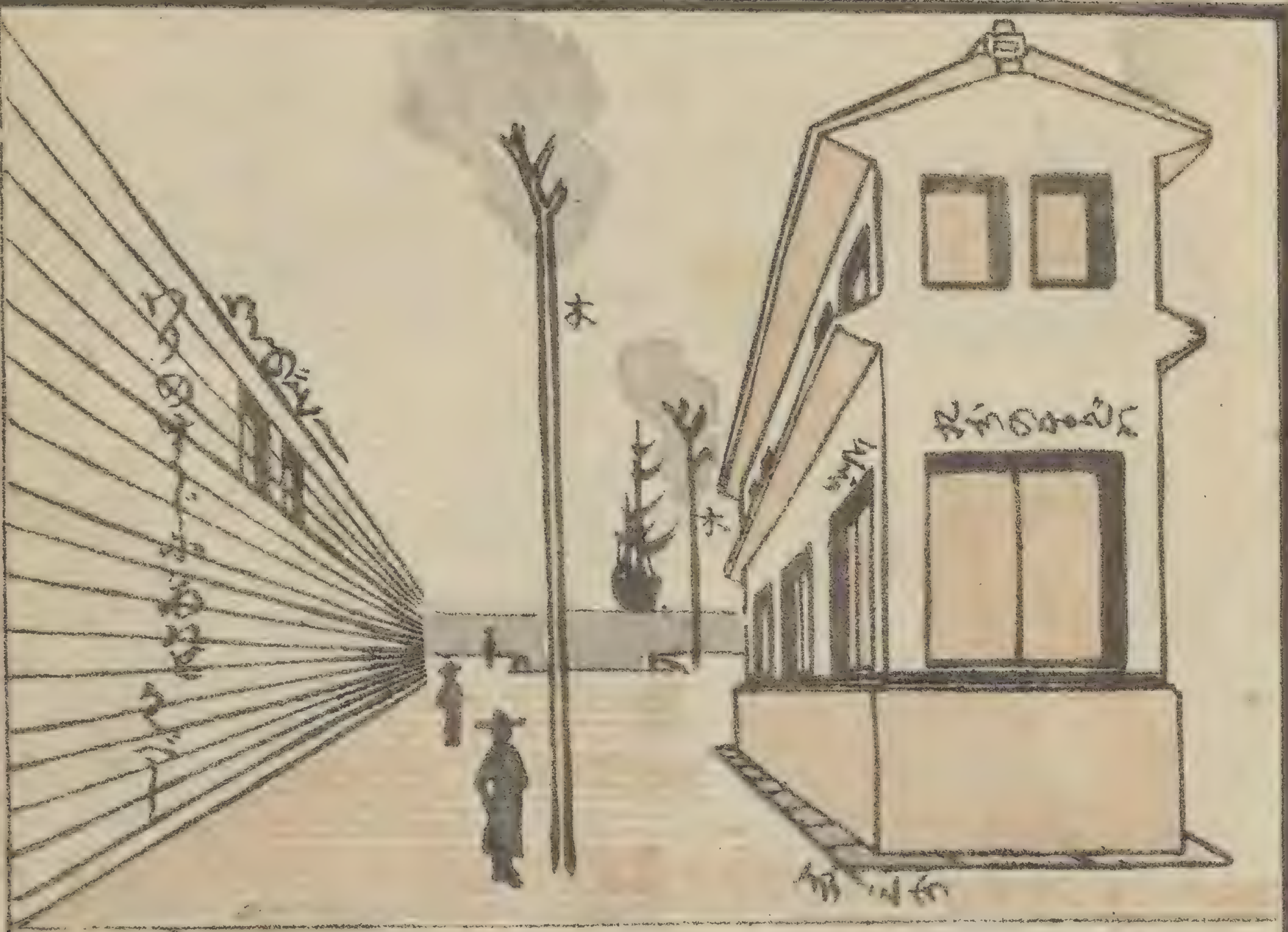
王喬
東方朔
林和靖

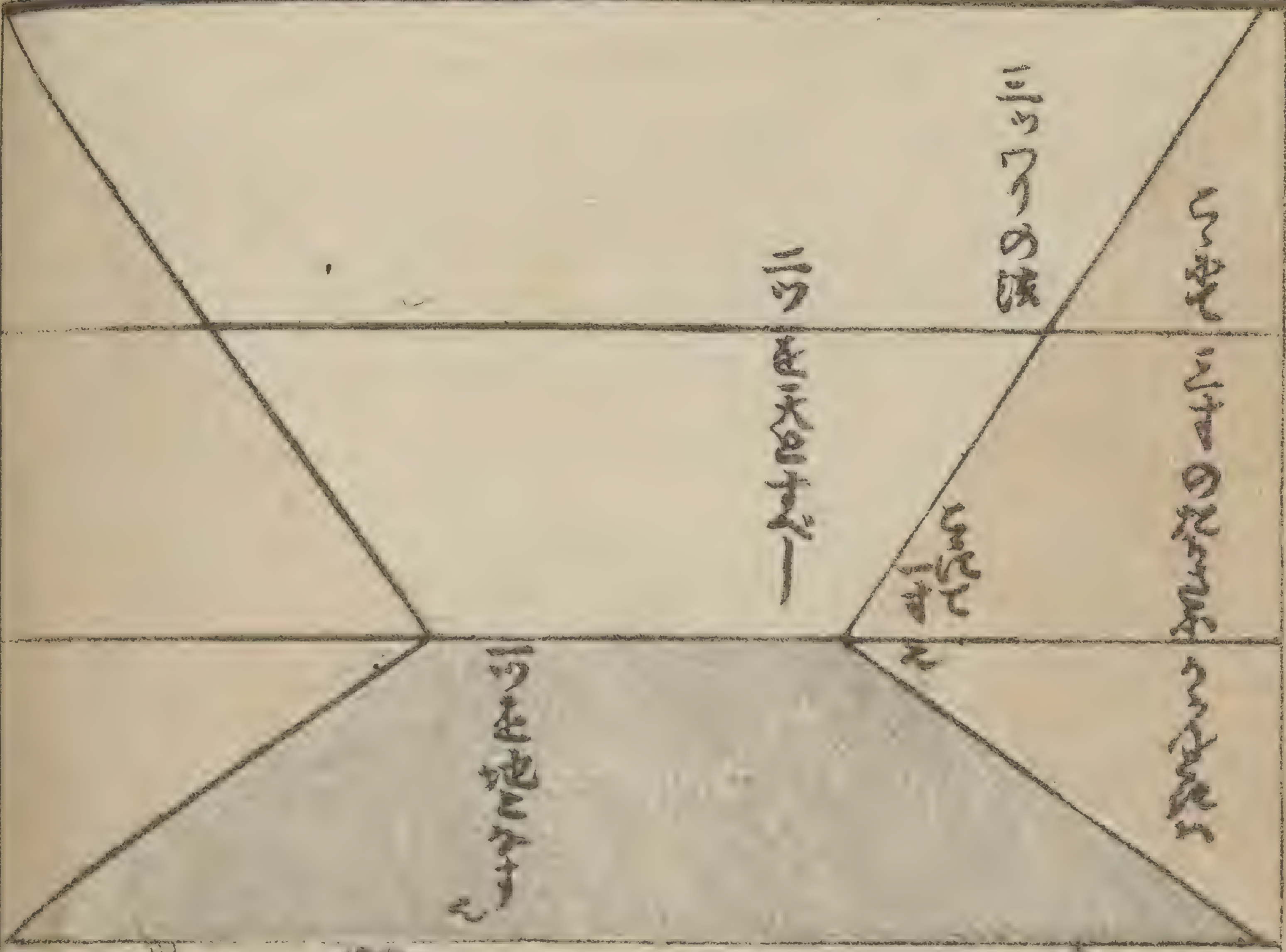
陳楠
王倪
張志和
盧敖
孫登

麻姑
浮丘伯
黄初平
張三丰
馮長
馬成子
鐵拐
王處

交脛
後眼
羽民
無腸
長臂
丁靈
三身

飛頭蠻
穿胸
小人
狗國
三首
長耳国
長脚
文身
柔利





北斎漫画三編

奉納御寶前
奉納御寶前

風

雷

天狗

狒々

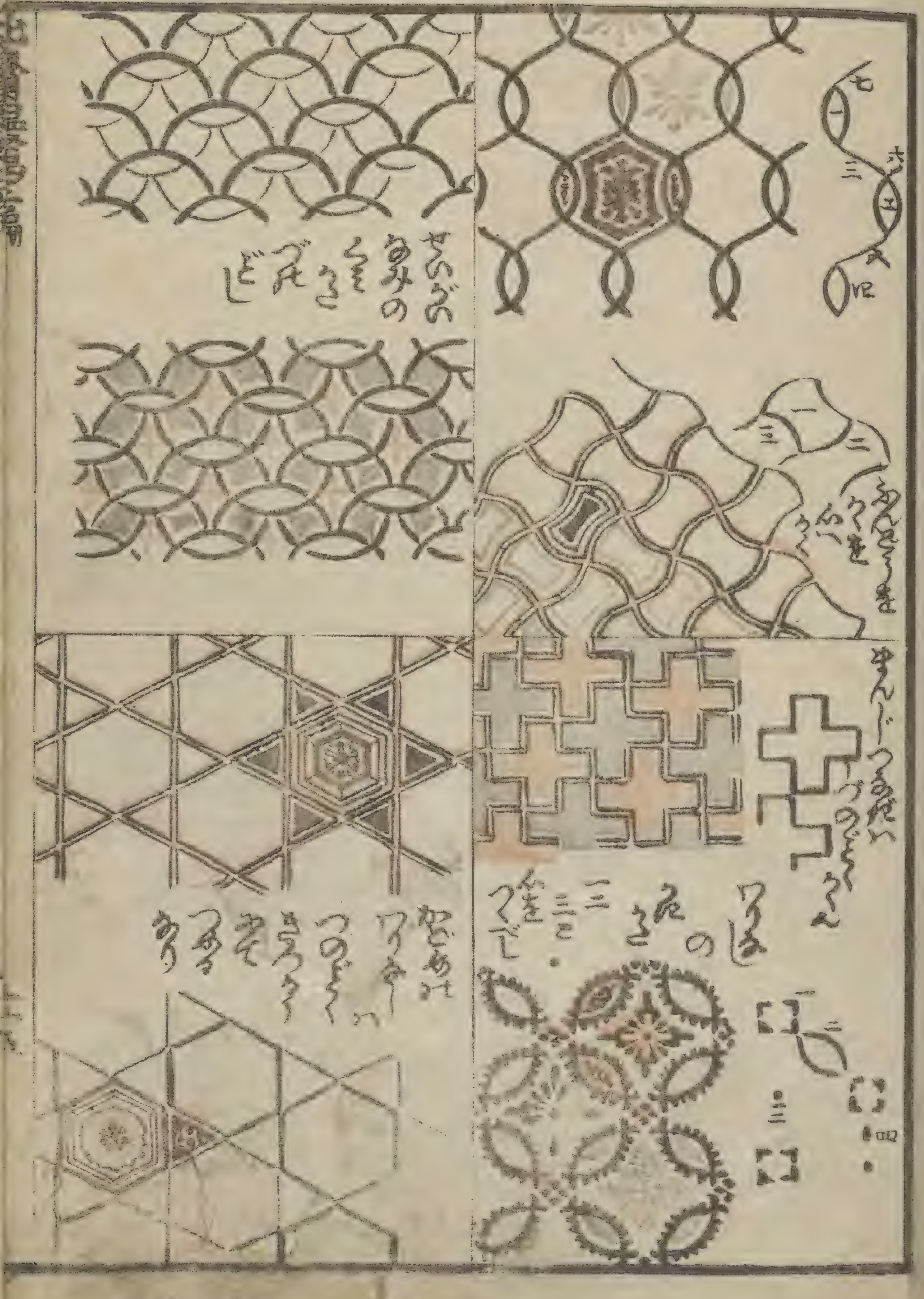
幽霊

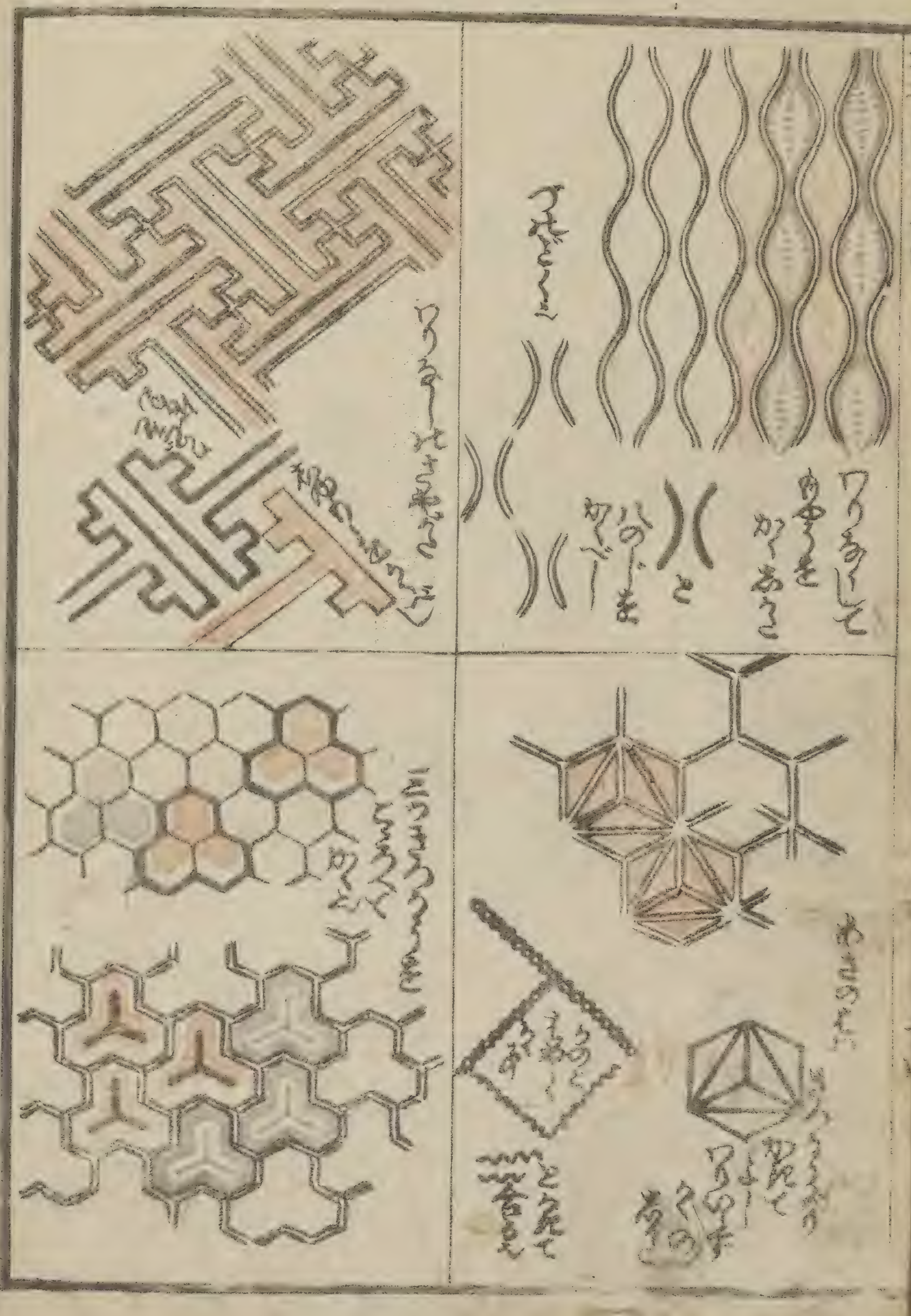
山姥

海市
蜃

人魚
海鼠
水獺
水狗
河童
鯪鯉

海馬
水犀





山鵲
錦雞
烏鳳
白鷴

ベラ鷺
風鳥
比翼鳥
駝鳥
烏骨鶏

翡翠
鶤雞
雷鳥
カラクン

鳶
角鷹

蜀黍
芍薬
真桑瓜
栗
芋
蓬蘽

藤豆
石榴
越瓜
大根
蕪
冬瓜
茄子

鍾馗（しやうき）

前北齋戴斗先生畫譜

尾張名古屋本町七丁目 永樂屋東四郎

北齋漫畫初二三編 全一冊宛

先生の於ゐに感じ興に乗じ筆に任せて森羅の形状を写さしめ巻を続て三編に是を遂ぐ

同 四編 全一冊

草筆を加へ席上の草画に志し勉ることを要とす

同 五編 全一冊

花表堂塔伽藍月卿雲客館齋房舎を委しくうつしてたぐひなき八編にまされり

同 六編 全一冊

剣法鎗法弓馬炮術角觝稽古のさまを委しくしてまなびしもの武徒のそなへを表せる一書と云べし

同 七編 全一冊

國々名勝の地風雨霜雪のけしきをさとう川を

同 八編 全一冊

諸職人のわざ百工の業をあつめて

同 九編 全一冊

和漢古今の名だたる武者勇士および貞婦烈女のたぐひをのせ

同　十編　全一冊

神佛……滑稽風流の人物をしるせ

同　商人鑑　全一冊

市中商家にはのいとなみを写して太平の気象をあらはせる数編をかさねて一物も残らず……

一筆畫譜　全一冊

先生工夫の一筆にて人物山川艸木禽獣蟲魚にいたるまでくはしく巻中に畫きり

蕙齋危畫　全一冊

画の初心学びのためにまた先生妙なる工夫あり略筆の草画なり

名家畫譜　全三冊

古今来諸国高名家の奇画妙図をあつめたるものなり

金氏畫譜　全一冊

明之諸名家の画賛および蘭竹の画を多く出し画法の高論を悉く集めたる……

繪本孝經　全二冊

至徳要道を……

福善齋画譜　全三冊

勝嘉言先生生涯風流骨髄の画譜宋元明乃古画の勝写をおほく載せたり

東都畫工　葛飾北斎筆

尾陽名古屋　門人　北亭墨僊

校　東南西北雲

書林

江戸本石町十軒店　英屋平吉

同　日本橋四日市　竹川藤兵衛

同　糀町平川町　角丸屋甚助

尾州名古屋本町七丁目　永樂屋東四郎

By Hokusai
Date bunka
No. 8/14

No